

(ご自由にお持ちください)

フリースクール
大橋みなと学園

教育機会の確保等に関する活動を行う民間の団体

ガイドブック **平成 29 年度版**



3年目へ！

目次

- [1] 代表あいさつ
- [2] 大橋みなと学園の特色
- [3] 平成 28 年度（昨年度）の出来事

- [4] 小学部・中学部
- [5] 高等部
- [6] 専門部
- [7] 利用料など（小学部・中学部・高等部・専門部）

- [8] 大学部
- [9] 訪問支援部
- [10] 相談部

- [11] 学園概要

[1] 代表あいさつ

みなさん、こんにちは。大橋みなと学園のガイドブックを手にとっていただき、ありがとうございます。当学園も設立から2年が経ち、3年目を迎えます。設立からの2年間で9名^{*1}の生徒さん達と関わりました。生徒さん達が日々成長するのにやりがいを感じています。

平成28年12月には「教育機会確保法^{*2}」という新しい法律が成立し、その法律の中に「教育機会の確保等に関する活動を行う民間の団体」という文言があります。フリースクールの果たす役割も認められてきました。

日本も、欧米のように多様な教育機会が認められるようになれば良いなと思います。

「不登校は問題行動ではない」という文言も文部科学省の通達に見えるようになってきました。不登校でも大丈夫です。

平成29年2月
フリースクール大橋みなと学園
代表 大橋敬之

^{*1}19名の内訳は本入学5名、体験入学2名、見学1名、訪問支援1名です。

^{*2}正式名称は『義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律』といひます

[2] 大橋みなと学園の特色

[自己肯定感を得る]

自信と似ている言葉ですが、自己肯定感という言葉があります。自信とは「自分は出来る、能力がある」という自己イメージです。それに対して、自己肯定感とは「自分は、この自分で良いのだ、自分の行動はこれで良いのだ」という自分自身を受け入れる感覚です。私は、この「自己肯定感」と「他者との協調性」とのバランスが大切なポイントだと考えています。

当学園では、児童生徒さんが自己肯定感を得られやすいように心がけています。

[学園長が不登校経験者]

私自身、中学校1年生の2学期あたりから卒業まで不登校ひきこもりでした。そんな経験から、私は不登校に対して偏見というもの全くなく、むしろ、不登校でもよいのだ、という肯定的な意識があります。

ですので、生徒さんの気持ちも理解しやすいと思っていますし、生徒さんが自己肯定感を得やすい関わり方ができるのだと思っています。

[自主性を育む]

自分で考え、自分で行動する、ということが、社会では大切だと思っています。不登校は、むしろ、この力を育みやすい環境だと思っています。考える時間が多くもてるからです。

当学園では、このせっきくのチャンスを活かすべく、自分で考え、自分で行動する、ということの基本にしています。

[3] 平成 28 年度（昨年度）の出来事

昨年度は、いろいろなことがありました。
いくつかご紹介します。

[テレビ放送]

平成 28 年 9 月には、テレビ信州の夕方のニュース番組 face の特集コーナーで、当学園が紹介されました。

[クリスマス会]

平成 28 年 12 月には、クリスマス会を行いました。ケーキをデコレーションしたり、フライドチキンを作ったりしました。

[新プリント学習]

平成 29 年 1 月には、出来るところから始めて少しずつ進むプリント学習を導入しました。

[修学旅行]

平成 29 年 2 月の 9 日 10 日で、愛知県に修学旅行に行ってきました。1 日目は、名古屋城、名古屋市街地、名古屋テレビ塔に、2 日目は、日本モンキーパークに行きました。

[4] 小学部・中学部

小学部・中学部は、火曜日と金曜日に開校しています。(週1日コースと、週2日コースのどちらかを選べます。)

[時間割の例]

1, 2 時間目	9:30 - 11:00	学科 (個別対応) (算数・数学、英語、など)
3 時間目	11:00 - 12:00	調理実習
お昼休み	12:00 - 13:00	昼食、片付けなど
4 時間目	13:00 - 14:00	総合 (英会話・理科など)
5, 6 時間目	14:00 - 15:30	体育レクリエーションなど

[学習について]

生徒さんの学習の習熟度は一人ひとり違いますので、個別に対応します。出来るところから始めて少しずつ進むプリント学習を導入しています。

[学園生活について]

基本的には、自分で考え、自分で行動します。勉強をするかしないか、調理実習をするかしないか、体育レクリエーションに参加するかしないか、などを生徒さんが自分で決めます。私はそれを尊重します。

[出席扱いについて]

所属している小中学校の学校長の判断で、当学園への出席が所属している小中学校の出席扱いになる場合があります。(千曲市と青木村において出席扱いになった例があります。)

[5] 高等部

原則として、任意の通信制高校に在籍し、当学園でレポート作成のサポートなどを受けます。そして、その通信制高校を卒業することで、高校卒業資格を得ます。

「進学コース」と「就職コース」と選べます。

[就職保証制度]

就職コースの方で、高等部を卒業するときに、就職先が決まっていなかった場合、以後の利用料を免除して、就職先が決まるまで、就職支援を継続する制度です。

[高卒認定試験の合格保証制度]

進学コースの方(大学や短大、専門学校等に進学希望の方)は、通信制高校に在籍せずに高卒認定試験(昔の大検)の合格を目標にすることも可能です。

高等部の3年次相当の11月の高卒認定試験までに最終合格とならなかった場合に、12月以降の利用料を免除して次年度の合格を目指す制度です。

[6] 専門部

就職を目標にします。就職面接の指導や、キャリアカウンセリングなどを行います。

[7] 利用料など(小学部・中学部・高等部・専門部)

[定員]

火曜日クラス	12名
金曜日クラス	12名

*小学部・中学部・高等部・専門部の各部合わせた定員です。

[送迎]

送迎いたします。できる限り対応する方針ですが、距離やルートによって送迎できない場合もありますので、その場合はご了承ください。目安は、学園から片道30分程度までです。

送迎をご利用されない場合は次の額を利用料から値引きします。

週2日コース・・・2,160円値引き

週1日コース・・・1,080円値引き

[休校日]

夏休み	8月10日 ～ 8月18日
冬休み	12月27日 ～ 1月5日
春休み	3月27日 ～ 4月5日

*上記のほか、祝日は休校日になります。

[対象者]

小学部	小学生(4年生以上)
中学部	中学生(全学年)
高等部	高卒資格を取得して進学・就職を目指す方(20歳以下)
専門部	高卒資格のある方で就職を目指す方(20歳以下)

*各部とも入試は実施しておりません。

[利用料]

週 2 日コース	21,160 円 (税込)
週 1 日コース	10,580 円 (税込)

*昼食費、教材費、冷暖房費、送迎費などすべて含まれています。

*毎月 10 日までに、その月の利用料を納めて下さい。

[別途費用いただかない保証]

レクリエーションでボーリングやカラオケに行ったり、社会科見学に行ったり、修学旅行にも行きますが、上記の利用料以外の別途費用は一切いただいておりません。上記の利用料の範囲内で活動しております。(通信制高校や各種通信講座の費用は、各自でご負担いただいております。)

[値上げしない保証]

利用料に値上げ改定がある場合、既に在籍している児童生徒さんについては旧料金 (安い方) を適用します。値下げ改定がある場合は新料金 (安い方) を適用します。

[家族割引]

兄弟姉妹で入学する場合、利用料を 1 人あたり 30%軽減いたします。

[無料体験入学]

無料体験入学が 2 回出来ます。(週 1 日、週 2 日、各コース共通)

[見学無料]

無料体験入学とは別に、見学が 1 回無料です。お気軽にどうぞ!

[8] 大学部

通信制大学の卒業を目標にします。一人で学習するのは難しいこともありますので、当学園でレポートを作成したり、学習相談したりします。通新制大学の卒業をバックアップします。

利用料は週 2 日コースで月額 8,640 円、週 1 日コースで月額 4,320 円です。(通新制大学の学費や教材費は各自の負担です。)

対象者は高卒資格がある年齢 22 歳以下の方です。

定員は若干名、入試は面接のみです。

[9] 訪問支援部

週に 1 回程度、自宅に訪問して、約 60 分、学習の指導や相談にのったりします。料金は 1 回あたり 3,240 円 (税込) です。出張費込みです。2 回無料体験できます! (*対象年齢は 22 歳以下です。)

[10] 相談部

当学園にお越しただいて、カウンセリングを受けます。週に 1 回程度、1 回あたり約 50 分です。料金は 1 回あたり 1,080 円 (税込) です。2 回無料体験できます! (*対象年齢は 22 歳以下です。)

(LINE での相談は無料です。巻末に QR コードがあります!)

[11] 学園概要

[学園概要]

名称	フリースクール大橋みなと学園
設置者・代表者	大橋敬之（NPO 法人設立準備中）
設立	平成 27 年 4 月
提携校	地球環境高等学校（佐久市・広域通信制）
加盟団体	NPO 法人フリースクール全国ネットワーク （支援会員）
スポンサー企業	有限会社大橋商店

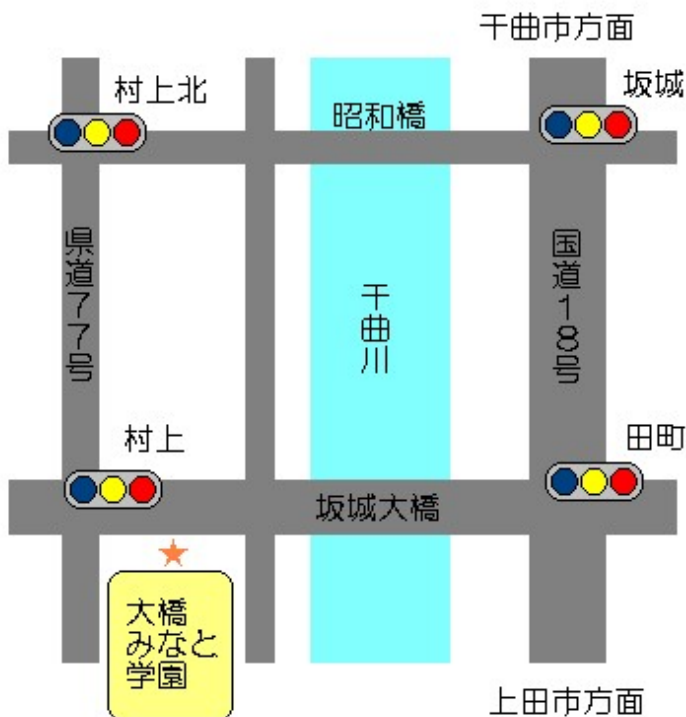
[沿革]

平成 27 年	2 月	ホームページオープン
	4 月	開学（児童生徒さんの募集開始）
	9 月	地球環境高等学校と提携
平成 28 年	1 月	大学部の設置募集開始 高等部専攻科の設置募集開始
	2 月	平成 28 年度入学パンフレット発行
	9 月	テレビで紹介されました。
平成 29 年	2 月	学園初の修学旅行（愛知県） 「高等部専攻科」を「専門部」に改組 平成 29 年度版ガイドブック発行

『フリースクール大橋みなと学園 ガイドブック 平成 29 年版』

初版第 1 刷 平成 29 年 2 月 27 日

初版第 2 刷 平成 29 年 6 月 29 日



[学園名の由来]

児童生徒学生さんが、復学や進学・就職を通じて、当学園を卒業した後に、学園での生活・経験が心の支え（こころのみなど）なれるようにと願いを込めて「大橋みなと学園」と命名しました。

フリースクール大橋みなと学園

〒389-0604

長野県埴科郡坂城町大字網掛 3 0 5 - 1

電話 0268 (82) 7743

<http://www.minagaku.net/>

学園長大橋のLINE

